

障害者差別解消法に関する対応状況調査（学校用）

令和4年度現在の対応状況について回答してください。

*のついてる質問は回答必須項目です。

〔入力上の注意〕

- ・入力内容の記録が必要な方は、全てのご回答を入力後に確認画面が表示されますので、この画面を保存してください。入力欄以外のところでバックスペースキーを押したり、ブラウザの「戻る」ボタンを使うと回答内容が消えてしまいます。ご注意ください。
- ・機種依存文字（丸つき数字、ローマ数字、半角カナ等）のご使用は避けてください。

学校コード *

文部科学省の学校コード（アルファベット含め13桁）を半角で記入してください。

学校名 *

法人名は不要です。学校名のみ記入してください。

担当部署名

担当者名 *

連絡先電話番号 *

 - -

連絡先メールアドレス *

（確認用）

1-1.障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領またはそれに類する基本方針について、該当するものを選択してください。（複数選択可） *

- 対応要領またはそれに類する基本方針等がある。
- 対応要領またはそれに類する基本方針等をホームページで公開している。
- 対応要領またはそれに類する基本方針等はない。

1-2.対応要領またはそれに類する基本方針等をホームページで公開している場合、そのURLを記載してください。

1-3.対応要領またはそれに類する基本方針等における留意事項について、該当するものを選択してください。（複数選択可） *

- 対応要領またはそれに類する基本方針等における留意事項がある。
- 対応要領またはそれに類する基本方針等における留意事項をホームページで公開している。
- 対応要領またはそれに類する基本方針等における留意事項はない。

1-4.対応要領またはそれに類する基本方針等における留意事項をホームページで公開している場合、そのURLを記載してください。

1-5.障害学生支援に関する規程等について、該当するものを選択してください。（複数選択可）*

- 障害学生支援に関する規程等がある。
- 障害学生支援に関する規程等をホームページで公開している。
- 障害学生支援に関する規程等はない。

1-6.障害学生支援に関する規程等をホームページで公開している場合、そのURLを記載してください。

1-7.障害者差別解消法に関する紛争の防止、解決等に関する文書について、該当するものを選択してください。（複数選択可）*

- 障害者差別解消法に関する紛争の防止、解決等に関する文書がある。
- 対応要領またはそれに類する基本方針等に記載がある。
- 障害学生支援に関する規程等に記載がある。
- 障害者差別解消法に関する紛争の防止、解決等に関する文書をホームページで公開している。
- 障害者差別解消法に関する紛争の防止、解決等に関する文書はない。

1-8.障害者差別解消法に関する紛争の防止、解決等に関する文書をホームページで公開している場合、そのURLを記載してください。

1-9.支援の申し出の対応手順に関する文書について、該当するものを選択してください。（複数選択可）*

- 支援の申し出の対応手順に関する文書がある。
- 対応要領またはそれに類する基本方針等に記載がある。
- 障害学生支援に関する規程等に記載がある。
- 支援の申し出の対応手順に関する文書をホームページで公開している。
- 支援の申し出の対応手順に関する文書はない。

1-10.支援の申し出の対応手順に関する文書をホームページで公開している場合、そのURLを記載してください。

2.障害を理由とする支援の申し出について、検討・協議する組織について、該当するものを選択してください。*

----- 選択してください ----- ▼

3-1.障害を理由とする社会的障壁についての、学生からの不服・不満・苦情等の申し立てを受け付け、第三者的立場にたつて対応する組織について、該当するものを選択してください。*

----- 選択してください ----- ▼

※この組織は質問2の委員会等とは別の組織です。

3-2.学内外の第三者組織について該当するものを選択してください。※3-1.で回答した学内の第三者組織の有無に関わらず回答してください。(複数選択可) *

- 学内の第三者組織について学生に周知している。
- 学生が不服、不満、苦情等の申し立てをするための文書(様式)がある。
- 学内の第三者組織について学生に特に周知はしていない。
- 学外の第三者機関(国・自治体の相談機関等)について学生に周知している。
- 学外の第三者機関(国・自治体の相談機関等)について学生に特に周知はしていない。

4-1.教職員に対する、障害者差別解消法に関する理解・啓発の取組について、該当するものを選択してください。(複数選択可) *

- 対応要領や留意事項、基本方針、規程等について、教職員に周知している。
- 障害者差別解消法に関する教職員研修(FD・SD等)を実施している。
- 障害者差別解消法に関するパンフレット等を教職員に配付している。
- 障害学生支援に関するパンフレット、マニュアル等を教職員に配付している。
- その他

4-2.4-1でその他を選択した場合、その具体的内容を記載してください。

5-1.支援の申し出について、該当するものを選択してください。(複数選択可) *

- 入学時に学生が「障害の種類・程度や希望する配慮事項」について申告する文書(様式)がある。
- 支援の申し出に関する受付窓口がある。
- 支援の申し出に関する受付窓口について学生に周知している。
- 支援の申し出についての申請書(様式)がある。
- その他

5-2.5-1でその他を選択した場合、その具体的内容を記載してください。

5-3.学生との建設的対話について、該当するものを選択してください。(複数選択可) *

- ニーズ聞き取りのための学生との面談を実施している。
- 配慮内容の決定にあたっては学生の意思を尊重、確認している。
- 申し出とおりの対応ができない場合、可能な代替支援について提案している。
- その他

5-4.5-3でその他を選択した場合、その具体的内容を記載してください。

5-5.配慮内容の決定について、該当するものを選択してください。(複数選択可) *

- 配慮の提供について学内の関係部署による検討・協議を行なう場合がある。
- 配慮内容について学内関係部署に配慮依頼書を配付している。
- 配慮内容によっては学外機関との連携や相談を行なっている。
- その他

5-6.5-5でその他を選択した場合、その具体的内容を記載してください。

5-7.配慮内容決定後のフォローアップについて、該当するものを選択してください。*

----- 選択してください ----- ▼

5-8.フォローアップの仕方について、該当するものを選択してください。(複数選択可)

- 配慮内容決定後の学生に対するフォローアップシステムがある。
- 配慮を提供しなかった学生に対してもフォローアップを行なっている。

5-9.5-8でフォローアップシステムがあると回答した場合、その具体的内容を記載してください。

5-10.配慮を提供しなかった理由について該当するものを選択してください。(複数選択可)

- 高等教育機関としての本来の業務に付随するものではなかったため
- 障害者でない学生との比較において同等の機会の提供とはならないため
- 教育の目的・内容・機能の本質的な変更となるため
- 過重な負担となるため(事務・事業への影響の程度)
- 過重な負担となるため(実現可能性の程度)
- 過重な負担となるため(費用・負担の程度)
- 過重な負担となるため(事務・事業規模)
- 過重な負担となるため(財政・財務状況) 過重な負担となるため(財政・財務状況)

6-1.入試担当部署における施設・設備の整備状況について、該当するものを選択してください。(複数選択可)

- 窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している。
- 注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している。
- 手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している。
- 同行の介助者や教職員による必要書類の代筆を認めている。
- 合格決定前に受験時配慮について学内の障害学生支援担当者等との情報共有をしている。

6-2.教務・学生生活担当部署における施設・設備の整備状況について、該当するものを選択してください。(複数選択可)

- 窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している。
- 注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している。
- 手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している。
- 同行の介助者や教職員による必要書類の代筆を認めている。

6-3.保健管理担当部署における施設・設備の整備状況について、該当するものを選択してください。(複数選択可)

- 窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している。
- 注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している。
- 手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している。
- 健康診断等において、障害を理由とする配慮を実施している。
- 医薬品・医療機器等の保管、医療行為のためのスペース確保等を実施している。

6-4.学生相談担当部署における施設・設備の整備状況について、該当するものを選択してください。(複数選択可)

- 窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している。
- 注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している。
- 手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している。

6-5.就職支援担当部署における施設・設備の整備状況について、該当するものを選択してください。（複数選択可）

- 窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している。
- 注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している。
- 手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している。
- 高い所に置かれた資料を取って渡したり、位置を分かりやすく伝えたりしている。

6-6.図書館、コンピュータ室、実習室、食堂等における施設・設備の整備状況について、いずれかの部署で該当していれば該当するとして選択してください。（複数選択可）

- 窓口に、筆談器、コミュニケーションボード等のコミュニケーションツールを用意している。
- 注意、連絡事項や指示を口頭で伝えるだけでなく紙に書いて伝達している。
- 手続きや申請の手順を矢印やイラスト等でわかりやすく説明している。
- 高い所に置かれた図書・資料を取って渡したり、位置を分かりやすく伝えたりしている。
- 車椅子利用者等が他の学生と同様に利用できるよう、施設・設備を改善している。

7-1.合理的配慮の不提供又は不当な差別的取扱いに関する不服申し立ての件数（令和3年度に学内の関係部署又は学内の第三者組織が受理したもの）*

件

※半角数字で記入してください。

7-2.不服申し立てを受けた後、当該学生との合意形成が難しく、対応について学内の法務部門に相談した件数（令和3年度）*

件

※半角数字で記入してください。

7-3.障害学生またはその関係者が、合理的配慮の不提供又は不当な差別的取扱いに関して、学外機関等（自治体、NPO等の相談機関を含む）に相談し、当該機関から連絡があった件数（令和3年度）*

件

※半角数字で記入してください。

7-4.合理的配慮の不提供又は不当な差別的取扱いとの関連で、調停が行われた件数（令和3年度）*

件

※半角数字で記入してください。

7-5.合理的配慮の不提供又は不当な差別的取扱いとの関連で、訴訟を提起された件数（令和3年度）*

件

※半角数字で記入してください。

8-1.障害があるかどうかは不明ながら、発達障害、精神障害等が理由と思われる修学上の困難を抱える学生が増えていると言われてい
ます。困難があつても申し出ない、あるいは本人に自覚がない等の学生を把握するために、何らかの取組を実施されている場合、その内容を記入してください。

8-2.コロナ禍の下、多くの大学等で全ての学生に対してオンライン授業が実施されましたが、対面授業の代替としてのオンライン授業を、障害学生への合理的配慮として提供したことはありますか。あれば、その具体的な内容を記載してください。

9.障害学生に関する障害を理由とする差別の解消の推進についての貴学の課題、意見等がありましたら、ご記入ください。

回答内容を確認する

ご登録される情報は、暗号化された通信(SSL)で保護され、プライバシーマークやISO27001/JIS Q 27001, ISO27017, ISO20000-1, ISO9001などの認証を取得している[株式会社パイブドビッツ](#)による[情報管理システム「スパイラル」](#)で安全に管理されます。

